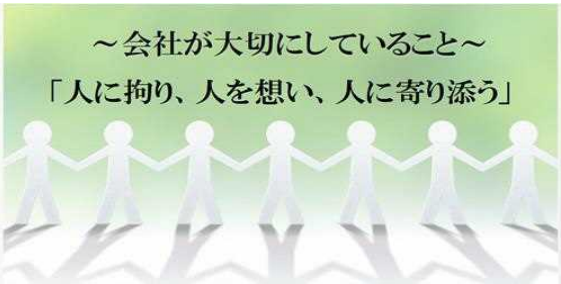
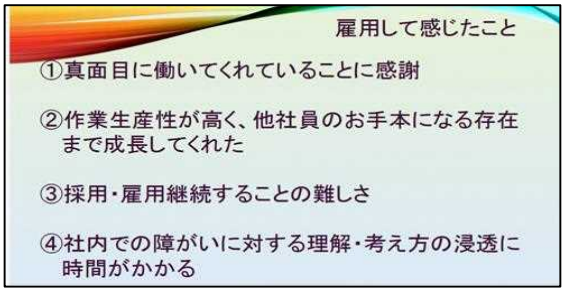
令和6年度　障害者雇用促進セミナー及び企業見学会　障害者雇用の現場に学ぶ

企業等で障害のある人に関わる方や新たに雇用を検討している企業等の方向けの
障害者雇用促進のためのセミナー及び見学会です。

講師企業名	三実精工株式会社
企業概要	会社設立 1972年8月 本社所在地　浜松市浜名区染地台6-11-3 粉末冶金製素材を主体とした金属系素材の精密切削加工メーカー 従業員数：65名（令和7年1月現在） 障害者数：身体障害のある人1人、知的障害のある人5人（重度1人） 計6人（重度1人）
セミナー　テーマ	「「多様性と共生の職場づくり」 ～人に拘り、人を想い、人に寄り添う～
見学場所	三実精工株式会社　本社工場

2.障害がある人の働きやすい環境作りの工夫や配慮

①（社内）キーパーソンの育成、積極的なセミナーへの参加、相談員の資格取得など、経営者含めた全社員の障害者雇用への理解に努めています。
②部署、担当者任せにせず、意思疎通と連携を図っています。
③採用から入社後のサポート、困りごとの相談など、支援者の方々(関係機関・ご家族)との情報共有を行っています。
④入社後はキーパーソンを中心に、見守りﾌｫﾛｰ(行動観察、製品出来栄え確認、声掛け)を行っています。
キーパーソンからの声掛けにより、対象者の不安を取り除き、キーパーソンとの信頼性を構築し、作業理解度を読み取り、ケア(教育の見直し実施)に努めています。
こうした経験の積み上げがキーパーソンのレベル向上と対象者の定着性UPにつながると考えています。
個々の社員のスキルアップが図れた要因：
①本人の仕事に対する熱意・責任感・向上心を持つことが出来ています。
②習得に向けた各キーパーソンの指導徹底があります。
③何事も『やってみる』から始めることです。

3.障害のある人の雇用についての想いや感じていること

①真面目に働いてくれていることに感謝しています。
②作業生産性が高く、他社員のお手本になる存在 まで成長しています。
③また、採用・雇用継続することの難しさや、社内での障害に対する理解・考え方の浸透には時間がかかります。
【セミナー時のスライド抜粋、普段の現場風景】